

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、八千代医療センター小児科では、神奈川県衛生研究所が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関

の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 急性弛緩性麻痺等の神経疾患に関する網羅的病原体検索を含めた原因及び病態の究明、治療法の確立に資する臨床疫学研究

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：神奈川県衛生研究所 室長 多屋 馨子

本研究に関する問い合わせ先：同上 電話：0467-83-4400（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2019年1月～2022年12月までの間に、当院小児科において急性弛緩性麻痺病と診断され治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：発症時期、既往歴、臨床症状、検査データ、画像情報、治療と転機など

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

- ・2022年に検出が増加したエンテロウイルスD68の影響を調査し、感染症発生動向調査に届け出がなされた急性弛緩性麻痺(AFP)症例の捕捉率を把握すること。
- ・2019～2022年に発症したAFP症例の病態を解明すること
- ・2015年、2018年に多発したAFP症例と比較検討を行うことで2019～2022年に発症したAFP症例の原因ならびに病態解明に繋げること
- ・AFPの病態、治療方法、麻痺の転機等を調査することで、予後改善につながる治療法の構築をめざすこと
- ・世界保健機関(World Health Organization : WHO)が実施するAFPサーベイランスに寄与すること

[主な共同研究機関及び研究責任者] 福岡市立こども病院小児神経科 科長 吉良龍太郎

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2025年3月31日までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における責任者、および、問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科 教授 高梨潤一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 同上

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 岩本絹子

